

# KAKOKITA TIMES

学校通信 加古北タイムズ

兵庫県立加古川北高等学校  
教育マネジメント部



## 第45回生 卒業証書授与式

2月28日、卒業証書授与式が行われました。



まだまだ寒い中、45回生238名が巣立っていきました。

卒業証書は1組の原ゆり子さんが代表で受け取りました。また、在校生を代表し、2年生の秋元泉咲さんが送辞をおくり、前生徒会長、3組の佐々木翔真さんが答辞を述べました。



### 式辞より (抜粋)

本日の卒業式は新しい人生の始まりです。これから進まれる道がどのような道であれ、私は皆さんに健全な批判精神と、他者への繊細な共感、そして自由で底抜けに明るい樂觀主義を備えて、自立した個人として力強く羽ばたいていかれることを心から期待し、祝辞に代えたいと思います。

学校長 岸部健司

### 送辞より (抜粋)

常に私たち後輩の前を歩き、学校を引っ張ってくださった先輩方は、私たちにとって大きな目標です。私たち在校生も来年晴れやかな表情でここに立てるよう、精いっぱい努力を重ねていきます。

在校生代表 秋元泉咲

## 答辞より（抜粋）

思い返してみると私たち四十五回生は加古川北高校の変革に立ち会う機会が多い年次でした。私たちから七クラスが六クラスになり、また新学習指導要領となった最初の年次でもありました。こうして私たちの高校生活は多くの事が初めての状態で始まりました。

大きな行事、体育大会。二年次の体育大会は初の試みとして総合体育館で行われました。体育大会当日、盛り上がっている中、私は体調を崩してしまいました。ただでさえ多くの問題の対処や運営で手一杯の中、生徒会の仲間が、私の仕事を代わりに受け持ってくれました。そんな仲間のおかげで私は、助け合うことの強さと感謝の気持ちを改めて感じました。

思い返せばこの三年間、どこを切り取っても鮮明でかけがえのない瞬間でした。時間は瞬く間に過ぎていきます。今という時を大切に、仲間と助け合い、多くの学びを得て、成長していった下さい。楽しい三年間をありがとうございました。

卒業生代表 佐々木翔真

